

第56回
三重県透析研究会学術集会

プログラム



会期

平成31年 3月10日(日)

会場

三重県総合文化センター
多目的ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

当番幹事

安富 眞史

桑名市総合医療センター 腎臓内科

第56回
三重県透析研究会学術集会

プログラム

会期

平成31年 3月10日(日)

会場

三重県総合文化センター
多目的ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

当番幹事

安富 眞史

桑名市総合医療センター 腎臓内科

ご 案 内

〈参加者へのお知らせとお願い〉

- すべての参加受付は9:30より第1会場(多目的ホール)前にて行います。
- 当日個人参加費として、医師1,000円、医師以外500円(学生無料)をお支払いいただきます。

〈座長へのお願い〉

- 座長は受付を済ませ、ご担当いただく会場の座長席にセッション開始予定5分前までにご着席ください。

〈発表者へのお願い〉

- すべての会場のスライド受付は9:30より第1会場(多目的ホール)前にて行います。
- 受付時間は9:30～13:30と致しますので時間厳守でお願い致します(混雑が予想されますので余裕を持ってお越しください)。
- 一般演題の発表時間は6分を厳守してください(討論4分 計10分)。
- 次発表者は指定された席(次発表者席)に必ずご着席ください。
- 口演発表はPower Point(パワーポイント)によるデジタルプレゼンテーション(Windows)、ファイルはUSBメモリーでお持ちください。PC持ち込み、Macintoshは不可と致します。
- Power Point(パワーポイント)は2007～2016形式でお持ちください。
- 動画を使用される場合は動作不良を起こす可能性がありますので各自動作確認を行ってからお持ちください。念の為、動画を使用しないスライドもご用意ください。

〈質問・討議される方へのお願い〉

- ご所属、ご氏名を告げてから質問・討論を始めてください。

〈審査員へのお願い〉

- 審査員は受付にて評価シートを受け取り、担当セッションでの評価をお願いします。セッション終了後は評価シートを座長席までお持ちください。

会場アクセス図

◆アクセス方法

公共交通機関利用

名古屋方面から

近鉄名古屋線：津まで特急利用で60分

大阪(なんば)方面から

近鉄大阪線：津まで特急利用で110分

津 駅

バス

津駅西口前のロータリー沿いにバス停があります。

・「総合文化センター行き・夢が丘団地行き
(系統番号89)」乗車

・「総合文化センター前・総合文化センター」下車すぐ

徒歩

距離1.8km、所要時間は約24分です。

三重県総合文化センター

車利用

三重県総合文化センターの駐車場は、無料です。

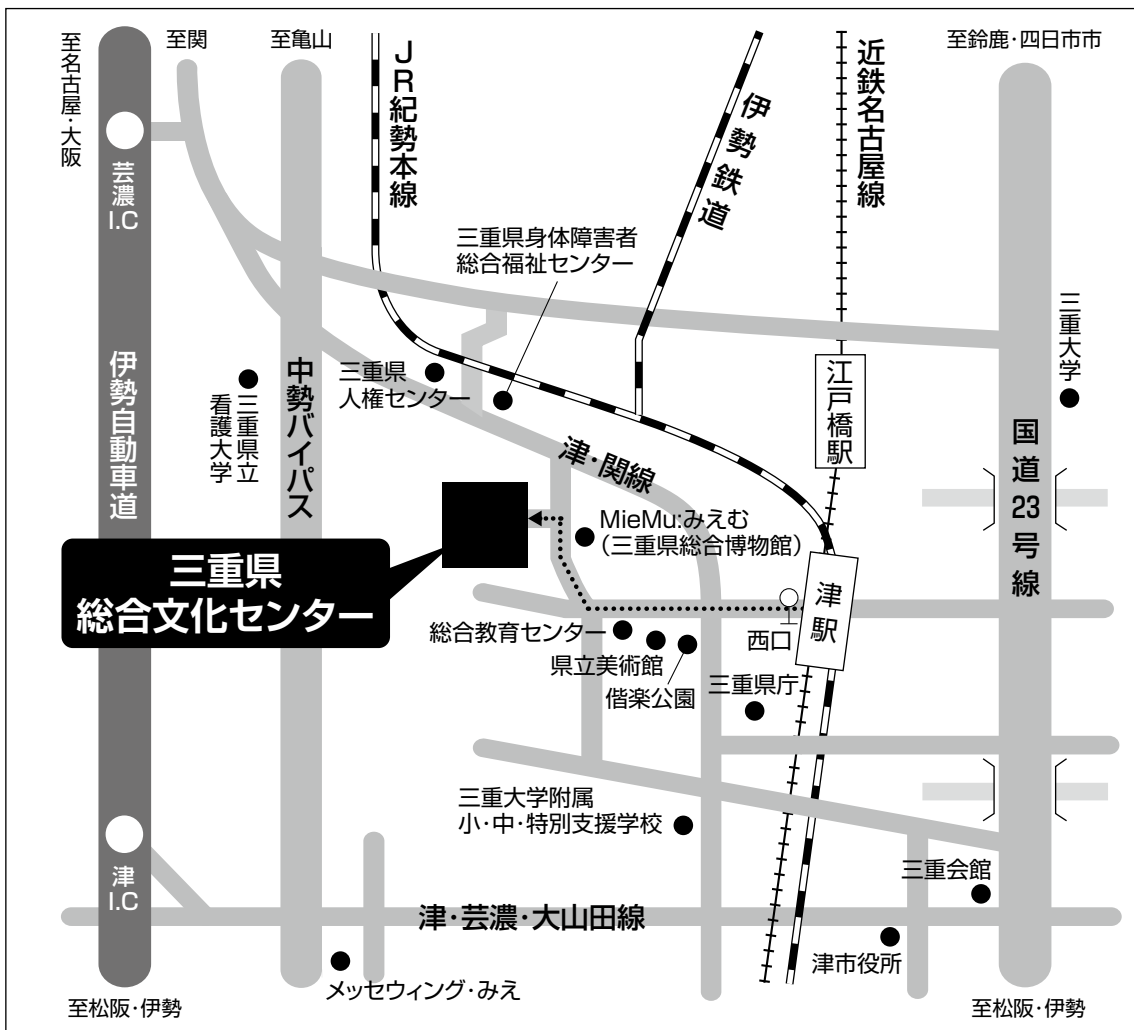
高速道路

伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分

国道23号線

国道23号線「県庁前」交差点から約2.8km、所要時間は約10分

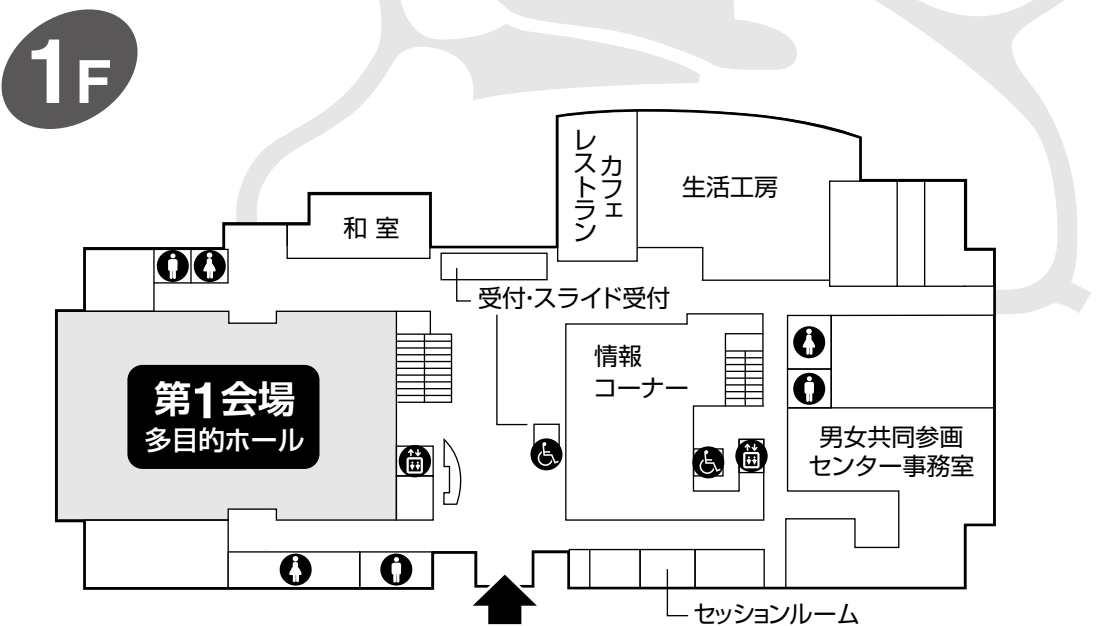
カーナビゲーションには、代表電話番号(0592331111)を入れていただくと便利です。



会場案内図



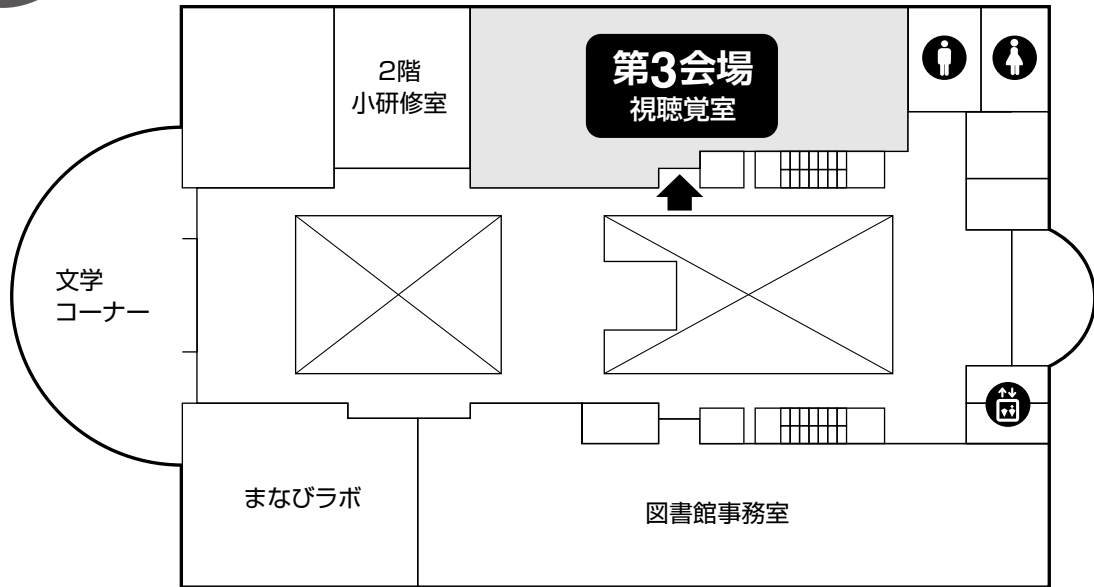
男女共同参画センター「フレンテみえ」



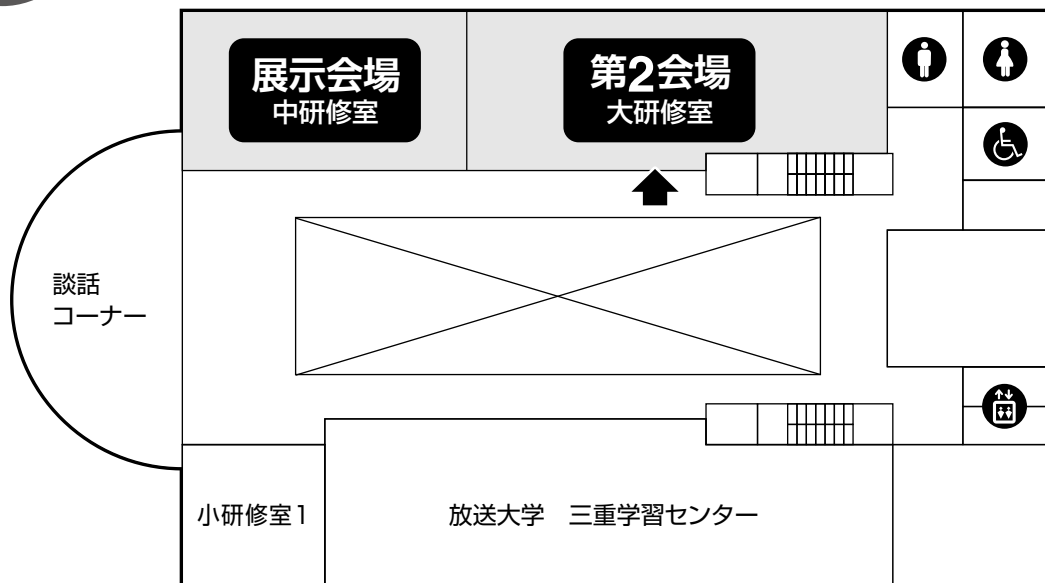
会場案内図

三重県総合文化センター【生涯学習センター】

2F



4F



日 程 表

男女共同参画センター「フレンテみえ」		生涯学習センター	
第1会場	第2会場	第3会場	展示会場
1F 多目的ホール	4F 大研修室	2F 視聴覚室	4F 中研修室
9:00			
9:30～			
10:00			
10:00～ 開会式			
10:10～11:10	10:10～11:10	10:10～11:20	10:10 ～ 15:30 企 業 展 示
看護師 一般演題 1 6演題	臨床工学技士 一般演題 1 6演題	医 師 一般演題 1 7演題	
11:00			
11:10～12:10	11:10～12:10	11:30～12:00	
看護師・作業療法士 一般演題 2 6演題	臨床工学技士 一般演題 2 6演題	代表者会議	
12:00			
12:30～13:20	12:30～13:20	12:30～13:20	
ランチョンセミナー 1 共催：テルモ株式会社	ランチョンセミナー 2 共催：ニプロ株式会社	ランチョンセミナー 3 共催：キッセイ薬品工業株式会社	
13:00			
13:30～14:30			
特別講演 透析と栄養 長谷川 みどり 先生 (藤田医科大学 腎臓内科 教授)			
14:00			
14:40～15:40	14:40～15:40	14:40～15:40	
看護師・薬剤師 一般演題 3 6演題	臨床工学技士・理学療法士 一般演題 3 6演題	看護師・作業療法士 一般演題 4 6演題	
15:00			
15:50～16:10 教育講演 1 フットケアの基礎 加納 智美 先生(桑名市総合医療センター 血液浄化部)	15:50～16:10 教育講演 2 透析原理の基礎 笹井 直樹 先生(遠山病院 臨床工学部)	15:50～16:10 教育講演 3 透析で使う薬剤の基礎 安富 真史 先生(桑名市総合医療センター 腎臓内科)	
16:00			
16:20～ 閉会式			

プログラム

第1会場(男女共同参画センター「フレんてみえ」1F 多目的ホール)

開会式 10:00～10:10 当番幹事 安富 眞史(桑名市総合医療センター 腎臓内科)

看護師 一般演題1 10:10～11:10

座長: 山本 久代 先生(三重厚生連 松阪中央総合病院 血液浄化センター)

1-1 穿刺経験が少ない看護師へのエコーを用いた穿刺指導の効果

○吉岡 千幸(Ns)¹⁾、中山 知美¹⁾、世古口 絵美¹⁾、九鬼 弘和²⁾

1) 社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 看護部、2) 同 医療技術部 臨床工学課

1-2 避難方法を考える ～公設消防署との連携訓練を通して～

○福永 絵美(Ns)、水野 哲哉、森脇 豊実、山本 妙子、渡部 真司

医療法人 偕行会三重 くわな共立クリニック

1-3 当院の災害対策の取り組み

○小倉 脩平(CE)、山本 和昇、藤川 兼一、伊藤 久美、津留 喜美子、草川 真麻、
貞光 梨沙、出岡 悦子、中田 敦博、伊藤 英明子、岩島 重二郎、河出 恭雅、河出 芳助

医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

1-4 当院の災害対策の取り組み

～災害について、日々、どう考え・どう意識していくか?～

○津留 喜美子(Ns)¹⁾²⁾、小倉 脩平¹⁾²⁾、草川 真麻¹⁾²⁾、貞光 梨沙¹⁾²⁾、伊藤 久美¹⁾²⁾、
藤川 兼一¹⁾²⁾、山本 和昇¹⁾²⁾、中田 敦博¹⁾、伊藤 英明子¹⁾、岩島 重二郎¹⁾、河出 恭雅¹⁾、
河出 芳助¹⁾

1) 医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック、2) 医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック 災害対策委員会

1-5 当院におけるインフルエンザ感染対策 ～マニュアルの見直し～

○清水 祐子(Ns)、藤森 清美、川上 元代、豊岡 美咲、岡田 昌洋、野崎 みず恵、
山本 夜之子、山邊 裕子、永田 裕也、古市 綾乃、山崎 崇紘、中窪 勇一郎、
山口 尚紀、竹澤 有美子

医療法人友和会 竹沢内科歯科医院

1-6 平成30年、台風21号接近に対する指導を振り返って

○寺岡 朱実(Ns)、今西 旬子、町野 友美、杉岡 未咲、福森 京子、小川 多賀子、
岡川 祥子、谷田 精久、綿井 幸司、小崎 真理子、山本 真一、中森 愛弓、山田 大、
亀田 陽一

医療法人泉澄会 亀田クリニック

2-1 当院における透析運動療法導入の取り組み ～いつまでも自分で歩けるように～

- 上田 美佳(Ns)、大館 瑠、南 絵里加、田中 奈央、田中 拓也、梅田 絵理奈、谷 梨沙、
新原 千恵美、綿引 直美、伊藤 千都香、遠藤 真由美、松尾 浩司
社会医療法人峰和会 鈴鹿回生病院 腎臓センター

2-2 看護師が行う療法選択支援 ～透析のある未来と向き合う看護～

- 駒田 さゆり(Ns)¹⁾、原田 久子¹⁾、平岡 めぐみ¹⁾、名和 俊平²⁾、三宅 真人²⁾、
水谷 安秀²⁾
1) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター 看護部、2) 同 腎透析科

2-3 外来透析患者に対する透析中認知課題の取り組み

- 野口 佑太(OT)¹⁾、服部 真里奈¹⁾、水谷 智恵美¹⁾、伊藤 卓也¹⁾、水谷 益美¹⁾、
川村 直人¹⁾、橋詰 淳²⁾、勝野 雅央³⁾
1) 医療法人社団主体会 主体会病院、2) 名古屋大学医学部附属病院、3) 名古屋大学医学部 医学系研究科

2-4 下肢運動療法を取り入れて ～起立性低血圧への効果～

- 本多 晶子(Ns)、有木 聖子、九折 ゆかり、高城 秀代
特定医療法人同心会 遠山病院

2-5 食欲低下により著しい体重減少と認知機能低下を来した患者の体重増加への取り組み

- 小柳 直子(Ns)¹⁾、川村 純子¹⁾、中西 志保¹⁾、石之野 明美¹⁾、村崎 栄子¹⁾²⁾
1) 医療法人康成会 ほりいクリニック希央台、2) 医療法人康成会 ほりいクリニック

2-6 透析患者の栄養評価を行って

- 北川 勝久(Ns)、河嶋 美由紀、坂本 幸子、伊藤 宏雄
名張市立病院

看護師が実践する腎代替療法選択説明

今井 早良 先生 日本赤十字社医療センター 透析看護認定看護師

透析と栄養

長谷川 みどり 先生 藤田医科大学 腎臓内科 教授

看護師・薬剤師 一般演題3 14:40～15:40

座長：加納 智美 先生(桑名市総合医療センター 血液浄化部)

3-1 ボタンホール穿刺における湿潤療法を取り入れて

○坂井 秀幸(Ns)、天満 愛、久保 あずさ、相賀 貴子、松場 幸江、大河 和美
尾鷲総合病院 透析センター

3-2 当院外来透析患者における口腔乾燥感疫学調査

○服部 信(Ph)¹⁾、安藤 尚幹¹⁾、西井 亜紀¹⁾、麻原 理沙¹⁾、藤本 美香²⁾、清原 実千代²⁾、
町田 博文²⁾、武内 操²⁾、武内 秀之²⁾
1) 特定医療法人暁純会 武内病院 薬剤部、2) 同 内科

3-3 口腔乾燥症に対する口腔乾燥緩和スプレー剤使用検討

○服部 信(Ph)¹⁾、安藤 尚幹¹⁾、西井 亜紀¹⁾、麻原 理沙¹⁾、藤本 美香²⁾、清原 実千代²⁾、
町田 博文²⁾、武内 操²⁾、武内 秀之²⁾
1) 特定医療法人暁純会 武内病院 薬剤部、2) 同 内科

3-4 次亜塩素酸ナトリウム活性水を使用した感染予防対策

○中西 朋代(Ns)、大谷 ひろ子、中村 いつ子、畦智 美紀、下地 規夫、土谷 比奈子、
野尻 友紀子、池田 香理、山田 ちゑ、宮村 くるみ、岡 隆子、藪 恵美、澤井 滯羽、
前地 三枝、越村 邦夫
特定医療法人淳風会 熊野路クリニック

3-5 服薬管理不良の透析患者に対するアプローチ ～服薬シートを活用しての効果～

○大橋 真理(Ns)、飯田 友仁子、山川 裕子、伊藤 真奈美、安藤 友紀、相原 瑞絵、
河上 希、渡辺 晴香、中村 永子、橋本 真理、竹重 信
医療法人徳心会 四日市セントラルクリニック

3-6 透析患者の服薬に対する意識調査

○大崎 雅美(Ns)¹⁾、益子 久美¹⁾、玉村 美恵¹⁾、堂下 美紀¹⁾、成枝 有希¹⁾、濱田 有紀¹⁾、
添田 千恵子¹⁾、小畑 悦子¹⁾、山下 和久¹⁾、園田 直樹¹⁾、松村 典彦²⁾
1) 医療法人康成会 ほりいクリニック 透析室、2) 同 内科

教育講演1 15:50～16:10

フットケアの基礎

加納 智美 先生 桑名市総合医療センター 血液浄化部 副師長

閉会式 16:20～

1-1 RO装置の水漏れを経験して

○寺家 千晶(CE)¹⁾、最明 裕介¹⁾、山本 晴香¹⁾、佐生 喬¹⁾、山田 昌子¹⁾、石川 英二²⁾、伊佐地 秀司¹⁾

1) 三重大学医学部附属病院 臨床工学部、2) 同 血液浄化部

1-2 透析患者の末梢動脈疾患(PAD)合併症に対する血管内治療(EVT)との併用療法でのLDL吸着療法の有用性の一例

○渡邊 竜一(CE)、伊與田 義信、伊與田 美矢子、坂田 久美子、出口 智絵
津みなみクリニック

1-3 ボタンホール穿刺における静脈圧上昇を穿刺針の変更によって改善した一例

○伊藤 寛則(CE)¹⁾、中村 有里¹⁾、池田 琢磨¹⁾、岸田 千明¹⁾、村岡 大輔¹⁾、堀 剛大¹⁾、三上 昌志¹⁾、坂倉 光智¹⁾、森 由貴²⁾、川村 直人³⁾

1) 医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院 透析センター、2) 同 内科、3) 主体会病院 内科

1-4 炭酸泉浴と炭酸ミスト法の比較

○竹田 健吾(CE)¹⁾、川出 智史¹⁾、窪田 英里子¹⁾、川野 遼平¹⁾、小倉 脩平¹⁾、柳田 圭祐¹⁾、加藤 裕介¹⁾、長谷部 祐二¹⁾、鬼頭 佳史¹⁾、三浦 隆史¹⁾、藤川 兼一¹⁾、山本 和昇¹⁾、出岡 悦子¹⁾、中田 敦博¹⁾²⁾、伊藤 英明子¹⁾、伊藤 豊²⁾、岩島 重二郎¹⁾、河出 恭雅¹⁾、河出 芳助¹⁾

1) 医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック、2) 医療法人如水会 四日市腎クリニック

1-5 膜洗浄における過酢酸とアルカリ洗浄の比較

○後藤 友希(CE)¹⁾、川添 文音¹⁾、田中 奈緒¹⁾、西村 直樹¹⁾、安田 芳樹¹⁾、安江 一修¹⁾、名和 俊平²⁾、三宅 真人²⁾、水谷 安秀²⁾

1) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター 臨床工学部、2) 同 腎透析科

1-6 RO装置の前処理装置及びRO膜の薬液洗浄の効果について

○宮下 暁朗(CE)、余谷 公義、上村 元美、中西 大一、小倉 渉、福井 淳
医療法人ハートクリニック福井

2-1 ハイブリットHDFの効果検証

○岩田 悠一(CE)¹⁾、沼田 静¹⁾、西口 隆史¹⁾、高橋 志保子¹⁾、古賀 希¹⁾、伊藤 美香¹⁾、松岡 恵理¹⁾、中澤 亜希子¹⁾、玉田 香介²⁾

1) 医療法人医秀会 玉田クリニック 透析センター、2) 医療法人医秀会 玉田クリニック

2-2 レボカルニチン静注剤が腎性貧血に及ぼす影響

○川野 遼平(CE)、中田 敦博、出岡 悦子、山本 和昇、伊藤 英明子、岩島 重二郎、
河出 恭雅、河出 芳助
医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

2-3 東レ社製 TR-3300M 導入(2台)後の業務の効率化・経済性についての検討

○大谷 明弘(CE)、山本 太士、植 誠、塩谷 拓也
公立紀南病院

2-4 当院におけるエボカルセトの使用経験

○村上 正憲(CE)¹⁾、山下 和久¹⁾、園田 直樹¹⁾、益子 久美¹⁾、大崎 雅美¹⁾、玉村 美恵¹⁾、
松村 典彦²⁾
1) 医療法人康成会 ほりいクリニック 透析室、2) 同 内科

2-5 穿刺時における VA エコー活用の評価 ～再穿刺回数軽減に向けた取り組み～

○村岡 大輔(CE)¹⁾、中村 有里¹⁾、池田 琢磨¹⁾、岸田 千明¹⁾、堀 剛大¹⁾、三上 昌志¹⁾、
坂倉 光智¹⁾、森 由貴²⁾、川村 直人³⁾
1) 医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院、2) 同 内科、3) 主体会病院 内科

2-6 日機装社製透析監視装置 DCS-22B の長期使用経験 —23年間の稼働要因—

○柴田 守(CE)、納所 真里、田中 章規、西山 誠、原澤 桃子、原澤 博文
医療法人さくら会 さくらクリニック松阪

ランチョンセミナー2 12:30～13:20

共催：ニプロ株式会社

座長：小藪 助成 先生(尾鷲総合病院 院長)

初歩から学ぼう HDF

小川 智也 先生 埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科 准教授

臨床工学技士・理学療法士 一般演題3 14:40～15:40

座長：安田 芳樹 先生(四日市羽津医療センター 臨床工学部)

3-1 当院での取り組み 第2報 —QOL改善を目指して—

○西山 誠(CE)、納所 真里、田中 章規、柴田 守、原澤 桃子、原澤 博文
医療法人さくら会 さくらクリニック松阪

3-2 透析患者の CPAP ケアに対する取り組み

○平田 真由美(CE)¹⁾、阪田 修平¹⁾、下地 貴晴¹⁾、萩原 啓司¹⁾、伊藤 英樹¹⁾、瀬田 直紀¹⁾、
川村 直人²⁾
1) 医療法人社団主体会 主体会病院 透析センター、2) 同 内科

3-3 当院におけるVAIVTに対する疼痛緩和の取り組み

～筋皮神経麻酔の試み～

○藤田 佳樹(CE)¹⁾、神田 翔¹⁾、小林 薫¹⁾、山本 和昇²⁾、中田 敦博²⁾、伊藤 英明子²⁾、
伊藤 豊¹⁾、岩島 重二郎²⁾、河出 恭雅²⁾、河出 芳助²⁾

1)医療法人如水会 四日市腎クリニック、2)医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

3-4 大腿骨骨折と前立腺癌多発骨転移の併発に対して、 転倒予防に焦点を当てた理学療法を行った透析患者の一例

○瀬古 征志(PT)¹⁾、野口 佑太¹⁾、水谷 智恵美¹⁾、川村 直人²⁾

1)主体会病院 総合リハビリテーションセンター、2)同 内科

3-5 当院における高齢者の透析方法について

○谷 嘉明(CE)、佐藤 真義、山中 伸吾、柴田 洋、小嶋 岳人、小切間 猛史、山谷 美紗、
松本 一統、中村 里佳、板垣 正幸、三宅 智紀、波田 光司、笹井 直樹

特定医療法人同心会 遠山病院 臨床工学部

3-6 当院人工腎センターにおける災害訓練への取り組みの報告

○岡村 有起(CE)¹⁾、公野 華子³⁾、内藤 彩³⁾、大瀬 真希³⁾、奥村 美香³⁾、佐藤 恵里³⁾、
黒宮 俊¹⁾、宮崎 泰輔¹⁾、堤 翔子¹⁾、尾間 勇志¹⁾、町田 博文²⁾

1)特定医療法人障純会 武内病院 臨床工学部、2)同 内科、3)同 看護部

教育講演2 15:50～16:10

透析原理の基礎

笹井 直樹 先生 遠山病院 臨床工学部 技士長

医師 一般演題1 10:10~11:20

座長：小里 大基 先生(伊勢赤十字病院 腎臓内科)

1-1 地域包括ケア病棟に入院を必要とした血液透析患者について

○三木 真(Dr)¹⁾、古郡 和徳¹⁾、南川 勝美²⁾、小嶋 正義³⁾

1)三重北医療センター 菟野厚生病院 血液浄化センター、2)同 血液浄化センター 看護師長、3)同 院長

1-2 透析患者の20年先を見越した炭酸カルシウムの減量方針

○福井 淳(Dr)

医療法人ハートクリニック福井

1-3 中3日空き透析を行った一例

○伊與田 義信(Dr)、坂田 久美子、中瀬 千幸、伊與田 美矢子、小川 明日香、菊山 裕佳子、藤井 ひとみ、竹内 和子、出口 智絵、末崎 博子、長崎 あゆみ、小久保 恵奈、湯浅 恵理奈、福島 奈那、渡邊 竜一

津みなみクリニック

1-4 エコーと透視の両者を用いたハイブリッドPTAの有用性

○伊與田 義信(Dr)、坂田 久美子、中瀬 千幸、伊與田 美矢子、小川 明日香、菊山 裕佳子、藤井 ひとみ、竹内 和子、出口 智絵、末崎 博子、長崎 あゆみ、小久保 恵奈、湯浅 恵理奈、福島 奈那、渡邊 竜一

津みなみクリニック

1-5 発症から短期間に転帰に至った Calciphylaxis の一例

○竹重 信(Dr)、塩野 雄太

医療法人徳心会 四日市セントラルクリニック

1-6 血液透析により重篤な乳酸アシドーシスを回避し得た一例

○波部 尚美(Dr)、日浅 厚則、西村 広行、上野 勢津子、竹内 敏明

特定医療法人 同心会 遠山病院

1-7 ジギタリス中毒に対して持続的腎代替療法を施行した1例

○齋木 良介(Dr)、西田 順二、野田 真理子、横井 友和、安富 眞史

桑名市総合医療センター 腎臓内科

代表者会議 11:30~12:00

ランチョンセミナー3 12:30~13:20

共催：キッセイ薬品工業株式会社

座長：岩島 重二郎 先生(医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック 院長)

透析療法の多様性から見た長時間透析の意味 ～リン管理をふまえて～

安田 香 先生 特定医療法人衆済会 増子記念病院 腎臓内科 主任部長

4-1 当クリニックにおける救急体制の検討

- 竹内 和子(Ns)、福島 奈那、小久保 恵奈、長崎 あゆみ、末崎 博子、出口 智絵、藤井 ひとみ、菊山 裕佳子、小川 明日香、中瀬 千幸、坂田 久美子、伊與田 美矢子、伊與田 義信
津みなみクリニック

4-2 血液浄化センターでのフットケアの取り組みと効果

- 山本 久代(Ns)、鈴木 千鈴、澤田 千賀子、鈴木 加津子
三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院 血液浄化センター

4-3 療法選択

先行的腎移植(PEKT)を決めた1症例

- 川波 かおり(Ns)¹⁾、今井 妹津子¹⁾、出岡 悦子¹⁾、河出 恭雅¹⁾、岩島 重二郎¹⁾、河出 芳助¹⁾、西川 晃平²⁾
1)医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック、2)三重大学医学部附属病院

4-4 ホームPDシステム(かぐや/シェアソース®)の導入経験

～病棟看護師の立場から～

- 岡田 祐加(Ns)、辻 智美、梅田 絵理奈、新原 千恵美、齋藤 さち、遠藤 真由美、松尾 浩司
鈴鹿回生病院

4-5 血液透析患者の生活と身体的問題

- 今岡 泰憲(OT)¹⁾、岡田 直隆¹⁾、廣瀬 桃子¹⁾、山本 大貴¹⁾、山口 みさき¹⁾、青木 誠子²⁾、富岡 梓²⁾、米村 重則³⁾、岡田 誠¹⁾
1)松阪市民病院 リハビリテーション室、2)同 栄養管理室、3)同 泌尿器科

4-6 透析看護師の多職種連携についての認識と実態 ～継続的に自宅で創傷処置が必要な高齢透析患者～

- 山崎 万里菜(Ns)¹⁾、地主 浩菜¹⁾、公野 華子¹⁾、佐藤 恵里¹⁾、不破 泰子¹⁾、佐々木 太一²⁾
1)特定医療法人障純会 武内病院 人工腎センター、2)同 臨床工学部

教育講演3 15:50～16:10

透析で使う薬剤の基礎

安富 眞史 先生 桑名市総合医療センター 腎臓内科 部長

特別講演

第1会場(男女共同参画センター「フレンテみえ」1F 多目的ホール)

13:30～14:30

座長：桑名市総合医療センター 腎臓内科 安富 真史 先生

透析と栄養

藤田医科大学 腎臓内科 教授

長谷川 みどり 先生

教育講演のご案内

第1会場 (男女共同参画センター「フレンテみえ」1F 多目的ホール)

教育講演1 15:50～16:10

フットケアの基礎

桑名市総合医療センター 血液浄化部 副師長

加納 智美 先生

第2会場 (生涯学習センター 4F 大研修室)

教育講演2 15:50～16:10

透析原理の基礎

遠山病院 臨床工学部 技士長

笹井 直樹 先生

第3会場 (生涯学習センター 2F 視聴覚室)

教育講演3 15:50～16:10

透析で使う薬剤の基礎

桑名市総合医療センター 腎臓内科 部長

安富 真史 先生

ランチョンセミナーのご案内

第1会場 (男女共同参画センター「フレンテみえ」1F 多目的ホール)

ランチョンセミナー1 12:30～13:20

共催：テルモ株式会社

座長：石川 英二 先生 (三重大学医学部附属病院 腎臓内科 講師)

駒田 さゆり 先生 (JCHO 四日市羽津医療センター 透析看護認定看護師)

看護師が実践する腎代替療法選択説明

日本赤十字社医療センター 透析看護認定看護師

今井 早良 先生

第2会場 (生涯学習センター 4F 大研修室)

ランチョンセミナー2 12:30～13:20

共催：ニプロ株式会社

座長：小藪 助成 先生 (尾鷲総合病院 院長)

初歩から学ぼう HDF

埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科 准教授

小川 智也 先生

第3会場 (生涯学習センター 2F 視聴覚室)

ランチョンセミナー3 12:30～13:20

共催：キッセイ薬品工業株式会社

座長：岩島 重二郎 先生 (医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック 院長)

透析療法の多様性から見た長時間透析の意味 ～リン管理をふまえて～

特定医療法人衆済会 増子記念病院 腎臓内科 主任部長

安田 香 先生

企業展示のご案内

展示会場(生涯学習センター 4F 中研修室)

10:10～15:30

〈展示出展企業〉

キッセイ薬品工業株式会社

協和発酵キリン株式会社

中外製薬株式会社

東レ・メディカル株式会社

鳥居薬品株式会社

日機装株式会社

ニプロ株式会社

日本イーライリリー株式会社

公益財団法人日本腎臓財団

バイエル薬品株式会社

扶桑薬品工業株式会社

公益財団法人三重県角膜・腎臓バンク協会

メディキット株式会社

(五十音順)

透析関連の機器・機材・薬品・食材などを展示しております。
情報収集・交換の場にお役立てください。

一般演題
抄 録

1-1 穿刺経験が少ない看護師へのエコーを用いた穿刺指導の効果

○吉岡 千幸(Ns)¹⁾、中山 知美¹⁾、
世古口 絵美¹⁾、九鬼 弘和²⁾

1) 社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 看護部

2) 同 医療技術部 臨床工学課

【目的】 穿刺経験が少ない看護師にエコーを用いて指導することで、穿刺に対する苦手意識の軽減に繋がるかを評価する。

【方法】

対象者：透析室勤務経験1年未満の看護師3名

研究期間：平成30年10月2日～10月23日

指導期間：平成30年10月3日～10月19日

指導方法：

- ①対象者にシャント穿刺に関するアンケートの実施と苦手意識を感じる患者を抽出してもらう。
- ②指導者が付き穿刺時にエコーを用いて視覚的情報の提供と穿刺のアドバイスをを行う。
- ③指導期間終了後にシャント穿刺に関するアンケートの実施。

【倫理的配慮】 対象者に目的を説明し同意を得た。発表に際し個人が特定されないよう配慮した。

【結果・考察】 穿刺時の血管に対しどの程度苦手と思うか、1「苦手でない」5「苦手」として5段階で評価した。指導期間前のアンケート調査では「血管が蛇行している」「血管走行がわかりにくい」に対し全員が5と評価した。指導期間後のアンケートでは全員が1～2へと変化し、苦手意識が軽減した。指導期間前は「走行を見る自信がない」との声が聞かれたが、指導期間後は「角度と走行がわかり自信に繋がった」「針の進め方のアドバイスが心強かった」との声が聞かれた。

エコーからの視覚的な情報は血管を立体的にイメージさせることができた。更に指導者からの具体的な穿刺技術のアドバイスを加えることで、穿刺経験が少ない看護師の苦手意識の軽減に繋がり、エコーを用いた穿刺指導は効果的であるといえる。

1-2 避難方法を考える ～公設消防署との連携訓練を通して～

○福永 絵美(Ns)、水野 哲哉、森脇 豊実、
山本 妙子、渡部 真司

医療法人 偕行会三重 くわな共立クリニック

【目的】 当院通院患者の高齢化に伴い、避難に介助を要する患者も増加している。有事の際は公設消防署等との連携が必要不可欠と考える。避難方法を再度構築することを目的に公設消防署・消防団との合同災害訓練を実施した。

【方法】 火災発生を想定し、通報・緊急離脱(実際の抜針を含む)・避難の訓練を公設消防署・消防団と実施。訓練を振り返る。

【結果】 緊急離脱指示が出てから、参加患者25名の避難に約10分。消防隊到着から負傷者の発見・救助・消火は約15分で完了。消防隊からの講評では、今回の避難方法では患者がパニックを起こし、二次災害を起こす危険性が高いと指摘を受けた。患者からは避難中に1人になることがあり、不安を感じたとの意見があった。

【考察】 透析中に有事が発生した場合、患者は身動きが取れず、逃げ遅れる可能性がある。より迅速に行動を起こせるように、患者自身でできる初動を訓練しておく。また、出火場所により避難経路が変わるため、避難時のパニックを増強させない為に集団で行動する。消防隊到着後、避難介助は救助隊に引き継ぎ、スタッフは緊急離脱に専念する必要がある。

【結論】 合同で訓練することにより、当院における災害弱者の存在を公設消防署と共通認識でき、より迅速で安全な避難方法を構築できた。

第56回三重県透析研究会学術集会
プログラム

当番幹事：安富 眞史 桑名市総合医療センター 腎臓内科

事務局：三重県透析研究会
三重大学医学部附属病院 血液浄化療法部内
〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174
TEL：059-231-5403 FAX：059-231-5569
E-mail：renal@clin.medic.mie-u.ac.jp

出版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>

